

平成26年9月

袋井市議会定例会

一般質問通告内容

袋井市議会

インターネットで本会議の中継（録画）放送を行っています

Yahoo! や Google などの検索画面から

「袋井市役所／市議会トップページ」



「本会議のインターネット中継」をクリック



(ライブ中継) または (録画放送) をクリック

傍聴者の皆様へ

携帯電話はマナーモードに切り替えをお願いします。

一般質問通告議員

9月9日(火) 午前

質問順序	質問形式					ページ		
1番	一括	岡	本	幹	男	議員	……	1
2番	一括	高	木	清	隆	議員	……	2
3番	一括	戸	塚	哲	夫	議員	……	3

9月9日(火) 午後

4番	一問一答	寺	田		守	議員	……	4
5番	一括	戸	塚	文	彦	議員	……	5
6番	一括	田	中	克	周	議員	……	6

9月10日(水) 午前

7番	一問一答	高	橋	美	博	議員	……	8
8番	一括	鈴	木	弘	睦	議員	……	9
9番	一括	伊	藤	謙	一	議員	……	10

9月10日(水) 午後

10番	一括	沼	上	賢	次	議員	……	11
11番	一括	山	田	貴	子	議員	……	12
12番	一括	村	松		尚	議員	……	13

質問順序	1	議席番号	2	質問者	岡本 幹男
質問事項・要旨（具体的な質問事項） << 一括 >>					
1	橋梁施設の点検補修について 平成25年9月に改正道路法が施行され、平成26年7月より全ての橋梁について「近接・目視」の定期点検が義務化された。今後の点検補修の具体的な方向付けについて伺う。 (1) 袋井市では、管理対象となる914橋のうち15m以上の127橋を袋井市橋梁長寿命化修繕計画の対象としている。計画によれば、点検・対策時期が必ずしも供用年数の長い順とはなっていない。特に、浅羽・浅名地区に供用年数40年超過の橋が集中しているが、対策は遅い時期となっており、この経緯について伺う。 (2) 幸浦地区の前川に架かる橋は、15m未満のものを含め全部で20橋あり、震災時の避難路として耐震化が急がれている。耐震補強済の数と今後の方針について伺う。 (3) 道路法によれば5年に一度の定期点検が義務付けられ、今後行政負担の増大が見込まれるが、15m未満の橋の点検や、県との連携強化について伺う。				
2	地域防犯の推進について 子どもや高齢者など社会的弱者を社会全体で守ることが急務とされる。市の支援策について方針を伺う。 (1) 地区防犯組織、スクールガードボランティア、青パト活動、防犯灯の設置など市の支援策について伺う。 (2) 防犯に関する広報活動、特に、子ども防犯ソング「おにはいやだよ」の普及活動の実態について伺う。				
3	サイクルタウン推進事業について 日本一健康文化都市を実現させる施策の一環である「サイクルタウン推進事業」について伺う。 (1) 自転車の貸出事業および自転車通勤奨励事業の推進状況と今後の展開について伺う。 (2) 健康への波及効果を考えると、自転車用道路を増やすことや、各種健康増進活動に自転車での運動を取り入れることが有効と考えるが今後の市の方針を伺う。				

質問順序	2	議席番号	1 1	質問者	高木 清隆
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《一括》					
1	<p>観光振興</p> <p>交流人口の広域化と、多様化する観光ニーズに対応するためには、「安・近・短・少」や「本物志向」など、観光客それぞれの満足度を高めつつ、多彩な選択肢を用意しなければならない。そのためには、「地域ならでは」の魅力の発揮が、改めて求められている。</p> <p>(1) 目指す観光振興の施策と指標を、どのようにして共有化し、実施体制づくりに取り組んできたのか。</p> <p>(2) 地域の特色を活かした観光創造を目指し、地域資源をどのように磨きあげてきたのか。</p> <p>(3) 見せる対象の明確化と持続的な取り組みに向け、どのように取り組んできたのか。</p> <p>(4) 広域連携により広範囲からの誘客と回遊性に向け、ストーリーを設定し一体性のある観光へのPRへの取り組みは。</p> <p>(5) 観光施策推進における現東名、新東名のWネットワークの効果と課題について。</p>				
2	<p>農業振興</p> <p>政府は、産業競争力会議において、農業を成長産業と位置づけた。このことから、多種多様な業種・業態が連携しながら、企画・開発に注力し、消費者起点での食文化を創造していく、ソフト重視の農業への転換が求められている。</p> <p>(1) 異業種連携に向けて、基本情報としての、生産・販売状況のデータベース化と、研修、人脈づくり、情報交換等をする場への提供が必要と考えるが。</p> <p>(2) 継続を重視した、ビジネスモデルの構築が必要と考えるが。</p> <p>(3) 地域として、どういう農業者を育成したいかを共有すべきと考えるが。</p> <p>(4) 農産物の輸出競争力を強化するための課題をどう捉えているか。</p>				

質問順序	3	議席番号	1	質問者	戸塚 哲夫
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《一括》					
1	治水対策について 西日本を中心に各地で局地的な豪雨が発生している。浅羽西地区において過去に浸水被害が発生しており、大変不安である。 (1) 鳥羽野排水路流域の治水対策は。 (2) この流域において、「田んぼダム」に取り組む考えは。				
2	公園遊具の更新と安全対策 市民に愛着を持って公園を利用してもらうためには、より安全で安心して利用できる公園にすることが重要と考える。 (1) 「複合遊具」「健康器具系施設」の設置状況と新たな設置は。 (2) 安全対策のために遊具に「対象年齢を示すシール」を貼る取り組みをしたらどうか。				
3	買い物弱者対策について 地元商店の廃業や高齢になり生活必需品を買うのに困難を感じている「買い物弱者」が全国的に増加している。 (1) 袋井市の現状と問題点、その対策は。				
4	高齢者対策について 浅羽西地区には現在通所施設がない。連合自治会やシニアクラブでは通所施設の設置を強く望んでいる。 (1) 旧 J A 浅羽西支店の空き店舗・跡地を小規模多機能型居宅介護施設として活用できないか。				

質問順序	4	議席番号	7	質問者	寺田 守
質問事項・要旨（具体的な質問事項） <<一問一答>>					
1	<p>袋井宿開設四〇〇年記念事業の取り組み</p> <p>2016年袋井宿開設四〇〇年の記念事業が間近になってきた。事業主体の市民実行委員会も結成され、次年度からはプレイベントも計画されている。東海道どまん中400年祭から15年、袋井宿を活かしたまちづくりの集大成になると思うが、その取り組み状況について伺う。</p> <p>(1) 市民実行委員会に市長が期待していること、事業への抱負について伺う。</p> <p>(2) 記念事業にはメモリアル施設の検討・整備がうたわれているが、具体的な方針・進め方を伺う。</p> <p>(3) 事業の目的に新たな地域資源の発掘がうたわれている。文化財関係者の協力体制について伺う。</p> <p>(4) 同じく事業目標に次世代につなげるまちづくりを掲げている。学校教育での取り組みについて伺う。</p>				
2	<p>市庁内の「ノー残業デー」の取り組み</p> <p>市庁内でも「ノー残業デー」が毎週水・金曜日に取り入れられている。この制度は仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）から必要とされており、仕事の進め方や私生活を見つめ直すきっかけにもなるとされている。市庁内の実施状況、取り組みについて伺う。</p> <p>(1) 市庁内での「ノー残業デー」の実施状況はどうか。取り組み状況について伺う。</p> <p>(2) 制度を定着させるには庁内全体の意識改革が必要と言われる。上司の指導や方法について伺う。</p>				

質問順序	5	議席番号	16	質問者	戸塚 文彦
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《一括》					
1	公共下水道全体計画の見直し 本市の公共下水道全体計画は、処理区域面積2,615haで平成25年度末での下水道普及率は、41.1%である。財源は、起債と一般会計繰入金でその大半を占めており国庫補助金も年々減額されている。さらに借入残高も約140億円に上り将来の人口減少も考えれば、公共下水道事業への財政負担は、今後益々増大することが予想される。 (1) 公共下水道全体計画を見直し処理区面積の縮小と合併処理浄化槽への生活排水処理の転換を提案する。				
2	豊沢地区開発 当初は、県企業局での事業化であったが諸般の事情により断念され事業実施には、至っていない。しかし総合計画の地域の主要事業になっているにもかかわらず、平成20年11月の経過・現況説明会開催以降、何ら地元住民への報告もない。 (1) 市として豊沢地区開発をどのようにしようとしているのか。中部学校給食センターの整備で終わらそうとしているのか。 (2) 平成19年度に庁内職員で構成する「豊沢地区開発検討会」を設置したようだが実施回数と実施内容は。 (3) 浅羽海岸の補強盛土の確保として豊沢地区開発における企業立地や宅地造成の事業化を検討、発生土の活用を提案。				
3	土砂災害防止と情報伝達の強化 広島市で発生した局地的豪雨による土砂災害は、多くの犠牲者を出した。人的被害を出さぬための不断の取り組みが重要。 (1) 土砂災害防止法に基づく本市の「土砂災害特別警戒区域」指定状況と住民への周知について。 (2) 激しい雨の中や雷の発生時にも情報が得られる戸別受信機の配備を同報無線のデジタル化に併せてできないか。				
4	子ども・子育て支援新制度 設置基準制定に基づき、放課後児童クラブの質的な拡充を。 (1) 指導員の有資格者は、「一人以上」となっているが複数の配置の必要はないか。現状はどうか。 (2) 集団の規模が「おおむね40人以下」となっているが経過措置として当分の間適用しないとなっているが、今後は問題が発生しないか。経過期間は、何年か。 (3) 当分の間「専用区画の面積は、児童1人あたりおおむね1.65㎡以上とすること」は適用しない経過措置となっているが、児童に支障は発生しないか。 (4) 新制度では、放課後児童クラブの対象年齢が10歳未満から小学生全体になるが、本市の実施予定は。 (5) 事業実施における財源構成は。				

質問順序	6	議席番号	6	質問者	田中 克周
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《一括》					
1	<p>地震対策の取り組みについて</p> <p>東海地震、南海トラフ巨大地震にどう取り組むのか。対策は多岐にわたるが、重要と思われる次の2項目について伺う。</p> <p>(1) 住宅耐震化促進事業の結果について</p> <p>ア 聞き取り調査の結果をどのように捉えているか。また、「耐震改修促進計画」にどのように反映していくのか。</p> <p>イ 今後、耐震補強工事の実施まで進めるためには、どの様な方法で意識の向上を図っていくのか。</p> <p>ウ 現在、試験的に実施している昭和56年6月から平成12年5月までに建てられた住宅の耐震診断を、平成27年度以降も実施すべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 災害用トイレについて</p> <p>ア 災害時におけるトイレの重要性の認識はどうか。</p> <p>イ 仮設トイレの備蓄状況（種類、数量）は。また、トイレ1基に避難者何人を想定しているのか。</p> <p>ウ マンホールトイレ（下水道の整備地域）の早期設置の考えは。</p> <p>エ 各家庭へ簡易トイレの備蓄を奨励すべきと考えるがどうか。</p>				
2	<p>スポーツの振興について</p> <p>平成23年に「スポーツ基本法」が制定され、国のスポーツの取り組みも大きく変化してきている。そこで当市のスポーツの振興策について伺う。</p> <p>(1) 「第2次袋井市スポーツ振興計画」について</p> <p>ア 目標数値に対する現状の値の確認はどうか。</p> <p>イ その結果を受けての改善方法は。特にPDCAサイクルの取り組み方法はどうか。</p> <p>(2) スポーツ文化の推進について</p> <p>ア 平成21年の第24回国民文化祭において「スポーツ文化宣言」がなされた。このスポーツ文化の理念を啓発・実践することが、日本一健康文化都市実現につながるものと考えている。ご所見を伺う。</p> <p>(3) スポーツ推進委員について</p> <p>ア スポーツ推進委員会が実施する行事や取り組みに関して、委員はどのように対応されているか。</p> <p>イ スポーツ推進委員の役割に対して市はどの様な期待を持っているのか。</p> <p>(4) ラグビーW杯について</p> <p>ア 磐田市、掛川市と連携を持った推進を期待するが、現在の本市の取り組みと今後の計画はどうか。</p>				
3	<p>農を活かしたまちづくりについて</p> <p>農を活かしたまちづくりの推進は、様々な施策を通して農業振興やコミュニティの育成、市民の健康づくりなどに寄与している。いくつかの観点から当局のお考えを伺う。</p>				

質問順序	6	議席番号	6	質問者	田中 克周
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《一括》					
	<p>(1) 農を活かしたまちづくりの積極的なPRにより市民生活への浸透を図るべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 市民農園について ア 市内11の市民農園の利用状況はどうか。 イ 更なる利用促進のため、例えば施肥の指導や病害虫の発生に対するアドバイスなどソフト面での付加価値を付けるなど利便性を高める必要があると思うがどうか。</p> <p>(3) 袋井フロンティア農園プロジェクトについて ア 提案団体との連携の状況は。 イ 事業実施において、どの様な事業に何人の市民が参加し、どの様な募集の方法を行ったのか。 ウ また、今年度の取り組みと今後の展開についても伺う。</p> <p>(4) ふるさと納税へのお礼品として、農産物を採用すべきと考えるがどうか。</p>				
4	<p>総合計画策定について 人口減少社会における新しい総合計画は、これまでにない本質的な見直しが求められている。</p> <p>(1) 第2次総合計画策定における基本的な考え方及び課題について伺う。</p> <p>(2) 総合計画策定に当たり市民参画が重要であるが、どの様な手順及び策定体制で市民が関わるのか、前回との比較で伺う。</p> <p>(3) 総合計画に基づき各種分野別の個別計画が作成されるべきと考える。個別計画の延長短縮の調整を行い、総合計画との一体化を図るべきと考えるが、どうか。</p>				

質問順序	7	議席番号	1 2	質問者	高橋 美博
質問事項・要旨（具体的な質問事項） <<一問一答>>					
1	憲法問題について 安倍内閣は7月1日、自衛隊発足以来60年にわたり憲法上許されないとしてきた集団的自衛権行使に関する政府解釈を変更、行使は可能とする閣議決定を行った。これは立憲主義に反する行為であり、国民の権利を侵害するものと私は考える。市長の見解を伺う。 (1) 集団的自衛権行使についての市長の考えはどうか。 (2) 今回の解釈改憲の閣議決定をどう考えるか。				
2	平和行政推進について 市長は8月6日開催された広島平和記念式典に初めて参加された。改めて平和への決意を伺う。 (1) 平和式典参加の感想と、平和への決意はどうか。 (2) 広島平和記念式典に中学生代表を派遣する考えはないか。				
3	浜岡原発について 中電は今年2月14日、浜岡原発4号機の「新規制基準適合審査」を申請、再稼働に向け大きく動き出している。これは再稼働を認めないとする世論を無視したものであり到底認められないと考える。 (1) 市民意識調査を実施する考えはないか。 (2) 中電とUPZ7市町との安全協定の現状と見通しはどうか。 (3) 自治体間で意見が割れている問題はなにか。 (4) 中電が協定を受け入れる見通しはあるのか。				
4	住宅リフォーム助成制度について 消費税の増税で個人消費や住宅建設が落ち込みGDPも大幅減少となった。そんななか、地域経済活性化へ波及が大きい「住宅リフォーム助成制度」が全国に広がり、628自治体で実施している。 (1) 市は「住宅リフォーム助成制度」を実施する考えはないか。				
5	「子どもの貧困」対策について 「子どもの貧困率」が2012年は16.3%と過去最悪を更新した。貧困の連鎖を生まないために支援策が求められている。 (1) 生活保護世帯などの中学生を対象とした学習支援事業はできないか。				

質問順序	8	議席番号	10	質問者	鈴木 弘睦
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《一括》					
1	災害時避難対策等の実効性向上について 昨今、各地で甚大な被害をもたらしている局地的集中豪雨等で避難勧告の発令や被害を拡大させないために袋井市として何を想定し備えるべきか。 (1) 各地で頻発し甚大な被害をもたらしている局地的集中豪雨の脅威について、袋井市ではどの様な予測を想定しておられますか。 (2) 避難勧告等の発令の条件に気象警報の他にどの様なデータを加味し発令を行っておりますか。また今後どの様な情報が必要でしょうか。 (3) 避難勧告や災害情報を適時適切に伝達し、安全確実に避難できるよう、災害対策本部から各組織へ（連合会長、自治会長、自主防災組織と）袋井市では伝達体系が確立されております。しかし広島市北部の土砂災害から更に自主防災組織の精度を上げる必要を感じましたが、新たに備える点があるか考えを問う。 (4) 集中豪雨等に対する警戒感の希薄さから、人的被害が発生する事を回避するために住まう地域の特性を知る取り組みが必要かと考えます。また、あらゆる機会を利用した啓発活動を行うべきであると考えますが、考えを問う。				
2	規制改革実施計画農業改革案 (1) 農地中間管理事業の推進について袋井市の考えを問う。 ア 農地中間管理機構で行う農地の借り受け、貸し付けの具体的な手順は。 イ 現在の袋井市の水田の集積率と農地中間管理機構からの集積率等の目標値は示されているのか。 ウ 新たな農地集積を行うための業務に対して必要な人員数とそれに対する県からの予算措置はあるのか。 (2) 農業委員会改革について袋井市の農業について考えを問う。 ア 農業委員会制度の見直しが検討されているが、袋井市における農業委員会の実態は。 イ 農業委員会の選挙・選任方法の見直し案について袋井市の考えは。 ウ 農地利用最適化推進委員の新設について袋井市の考えは。				
3	シニア世代の生きがいづくり シニアクラブの現状とシニア世代の生きがいづくりに向けた取り組みについて。 (1) 袋井市におけるシニアクラブ加入者数の推移と年齢構成等の特徴。 (2) シニアクラブの活動内容と課題。 (3) シニア世代の余暇活動の現状。				

質問順序	9	議席番号	4	質問者	伊藤 謙一
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《一括》					
1	災害時の避難所運営に関して 東日本大震災以降、台風・大雨・土砂災害・大雪等の自然災害により、ニュースで避難所の映像をよく目にする。災害の大きさにもよるが、年々避難所に関して過去の教訓が活かされ工夫がされているように見受けられるが、本市の避難所に関しての取り組みを問う。 (1) 避難所運営マニュアルを整備する考えはあるか。 (2) 市内の防災訓練において避難所宿泊訓練を行っているが、この訓練の主な目的は。 (3) 近年、話題を集めている本県発祥のHUG訓練であるが、この訓練に関して本市の取り組み状況及びメリット・デメリット等の見解は。 (4) 本市に在住する外国人への避難所における対応は。 (5) いわゆる災害弱者が安心できる避難所運営に関してどう考えるか。 (6) ICT街づくり事業で行われている支援物資供給システムの現段階での実用性は。また将来的に目指す目標像は。				
2	浙江省との卓球交流事業に関して 先月、10日に行われた県事業の中国浙江省との卓球交流事業であるがその内容に関して問う。 (1) 本事業に関しての感想及び改善点は。 (2) 試みとしてふくろい遠州の花火を前日に浙江省の方に見ていただいた。残念ながら雨ではあったが、海外からの旅行客を袋井市に滞在させる事に大きな意味があったのではないかと考えるが反響はあったか伺う。 (3) エコパの存在を考えると今後行われるラグビーW杯、また最終的には2020年東京オリンピックに向けて合宿地としてそれぞれ誘致を期待するがその考えに変わりはないか。				
3	森町袋井インター通り線の整備状況に関して 新旧東名及び国道1号線を結ぶ本路線は北部地域また、本市にとって、今後より重要な路線になると考える。昨年、そして今年と袋井市・森町で数人の議員により質問されている題材だが改めてその状況を問う。 (1) 昨年、都市計画道路の再検証が行われた。改めて、今後の都市計画決定に関しての取り組みを問う。 (2) 都市計画道路森町袋井インター通り線における整備計画は。				
4	市内幼稚園・保育所の労働環境に関して 本市は近隣市町村と比べると若い世代の人口が増えている。それは本市にとってかけがえのない財産である。しかし、急速な区画整理事業による偏った学区での人口増加や、待機児童解消のために保育所を増やす急速な施設整備の中でソフト面の整備が追い付いているか疑問に思う。ここで職員の方々の労働環境に関して伺う。 (1) 市内幼稚園及び保育所の職員の数は十分か。 (2) 各施設により園児の数に差があると感じるが、職員の業務量に差はないか。 (3) 26年度の職員募集に関してどの程度の応募があるか。また、どの程度の採用人数を見込んでいるか。				

質問順序	10	議席番号	5	質問者	沼上 賢次
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《一括》					
1	防災訓練 地震を防ぐことはできない。防災訓練に際して、日常及び災害発生時に「自らが何をすべきか」を考え災害に対して十分準備を講ずることができるよう、住民の防災に関する意識の高揚と知識の向上を図る機会にしたい。 (1) 本市の防災訓練での参加者数はどうか。 (2) シェイクアウト（一斉防災訓練）の取り組みはどうか。 (3) 全小・中学校における同時防災訓練を実施されていない理由は。また、どのような訓練テーマをもって実施されているか。 (4) 地域と一体となって震災に備える実践訓練ができないか。				
2	不育症対策 少子化が進む中、子どもを産み育てやすい環境づくりの温かい支援策が大事である。不育症の治療に対する大きな経済的負担が問題となっている。 (1) 不育症に悩む方の経済的負担軽減のために、治療費の公費助成ができないか。				
3	熱中症予防対策 学校の管理下における熱中症はほとんどが、体育・スポーツ活動によるものである。生活環境の変化とともに、最近では校舎内で発症するケースも増えている。 (1) 低コストで省エネのミストシャワーの設置ができないか。				

質問順序	1 1	議席番号	8	質問者	山田 貴子
質問事項・要旨（具体的な質問事項）					
◀一括▶					
1	全国学力・学習状況調査 文部科学省は、4月に実施した全国学力・学習状況調査の結果を8月25日に公表し、本県は全調査科目で改善し、最下位を脱出した。そこでお伺いいたします。 (1) 当市全体の平均正答率と全国平均との差はどれくらいか。 (2) 当市全体の平均正答率と本県平均との差はどれくらいか。 (3) 本県の中3数学は、全国トップ級に浮上したが当市はどうでしたか。 (4) 13年度に高かった後半の設問の無回答率は大きく低下し、全国平均を下回ったが、当市はどうであったか。 (5) 今回の結果をどのように次年度につなげるか伺う。				
2	児童アンケート 文部科学省が公表した全国学力・学習状況調査の児童アンケートで、平日に携帯電話やスマートフォンの使用時間や読書時間についての結果が出ました。当市についてはどうであったか伺う。 (1) 当市全体のアンケートで平日携帯電話やスマートフォンの使用時間と学力テストの成績に悪影響が出ているか伺う。 (2) 当市全体のアンケートで読書時間により成績に悪影響が出ているか伺う。 (3) 今後の対策を考えているのか伺う。				
3	熱中症ゼロ作戦 今年の熱中症ゼロ作戦の成果はありましたか。 (1) 当市としてはどのように熱中症ゼロ作戦をしていますかお伺いします。 (2) 総務省消防庁は、7月に熱中症で救急搬送されたのは18,407人、8月18日から24日までの間で5,186人だったと発表されました。当市では何人の方が熱中症で搬送されましたかお伺いいたします。 (3) 昨年と比較して熱中症の方は減りましたか。 (4) 幼稚園や保育園、小学校や中学校に夏場の暑さ対策としてミストシャワー設置が必要と考えますが市の考えを伺う。				
4	市の観光 市の観光として遠州三山を第一に取り入れているがまだまだPR不足です。県内の人でも知らない方が多く知名度を上げるための努力が必要です。 (1) 文化審議会は、本年度登録有形文化財に可睡斎の瑞龍閣と東司が登録されたことに対して市として観光に結びつけ広くPRしませんか。市の考えをお伺いします。 (2) 油山寺の県天然記念物に指定されている「御霊杉（みたますぎ）」は幹が松で枝葉が杉という大変珍しい樹木です。日本にはここにしかありません。挿し木でその2世を3本誕生させ、内1本を親木の近くに植樹しました。また、油山寺には日本一大きい栄西の像があります。日本一を強く引用して市の観光と結びつける考えはありませんかお伺いします。				

質問順序	1 2	議席番号	1 3	質問者	村松 尚
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《一括》					
1	公共施設の跡地利用について 公共施設移転後の跡地利用を考えるべきと思うがどうか。 (1) 袋井市社会福祉協議会や袋井保健センターが総合健康センターに移転したあとの、空きスペースの利用方法について。 (2) 袋井市民体育館の跡地利用は。 (3) 袋井消防署の移転後の利用は。				
2	子育て支援について 来年4月の新制度導入に合わせて各市町村が定める保育の要件が原則緩和されるが本市の対応を伺う。 (1) 直近5年間の年毎の出生率と出生数はどうか。 (2) 保育所入所基準について本市の考え方はどうか。 (3) 就業時間の短い人の入所可能について伺う。 (4) 子育てのスペシャリストを設置する考え方はどうか。 (5) 待機児童の定義の違いがあるが他市町との比較はどうか。 (6) 保育園整備に民間事業者への補助金の増額の考え方はどうか。 (7) 公立幼稚園・保育園の認定子ども園化についての市の方針はどうか。 (8) 放課後児童クラブと放課後子ども教室の現在と今後予想される利用者の人数はどの様に予想されているか。 (9) 地域により多い少ないはあるが増加が予想される地区の対応はどうか。 (10) 発達障害児を受け入れるクラブに臨床発達心理士を派遣する考えはどうか。				
3	総合体育館の周辺整備について 建設地が決定し本体基本計画が進捗してしていくと思われるが周辺整備の考え方を伺う。 (1) 体育館敷地への進入路を含めた周辺道路整備の考え方を伺う。 (2) 周辺の下水道整備の整備計画方針を伺う。				